

令和7年度青森県自主防災組織リーダー研修会 実施報告書



青森県防災ハンドブック公式マスコットキャラクター

「おまもりす」

一般財団法人日本防火・防災協会

青 森 県

令和7年度 青森県自主防災組織リーダー研修会 実施要領

1 目的

この研修会は、自主防災組織の指導的立場にある者を対象とし、高度の知識、技能を習得させるとともに、その役割についての自覚を高め、その地域における自主防災組織活性化のために活躍できる人材の育成と組織づくりを積極的に推進できる人材の養成を図り、地域防災力の強化に資することを目的とする。

2 実施主体および後援等

青森県、一般財団法人 日本防火・防災協会
(後援 総務省消防庁)

3 実施日時

令和7年10月2日(木) 10:30～16:25 (受付は10:00から)
令和7年10月3日(金) 10:00～16:20

4 実施場所

青森市役所柳川庁舎 2階 大会議室(青森市柳川2丁目1-1)

5 参加者

次に掲げる要件を全て満たす者で、市町村及び県防災士会が推薦する者

- (1) 現に自主防災組織の指導的立場にある者(防災士を含む。)若しくはその補佐的立場にある者又は今後自主防災組織を結成しようとする団体の構成員
- (2) 2日間の全ての日程に参加できる者
- (3) 健康上特に問題がない者
- (4) 当該研修会に今まで参加したことがない者

6 研修内容

別紙「令和7年度青森県自主防災組織リーダー研修会 日程表」のとおり

7 受講料

無料

令和7年度青森県自主防災組織リーダー研修会
日 程 表

10月2日(木) 会場：青森市役所柳川庁舎

時 間	1日目	内 容
10:00	○ 受 付	
10:30	○ 開 会 ・オリエンテーション	
11:00	○ 「男女共同参画の観点を踏まえた災害対応(仮題)」 75分 ・講 師 一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと 小山内 世喜子 氏	
12:00	昼 食	
13:00	○ 「避難所運営に関する講義・演習(HUG)」 80分 ・講 師 特定非営利活動法人 青森県防災士会 河原 孝広 氏	
14:20	<休 憩>	
14:30	○ 災害ごみ対策等に関する講義・演習 90分 ・講 師 特定非営利活動法人 日本防災士会 吉川 靖之 氏	
16:00	<休 憩>	
16:10	○ 活動事例発表 15分 ・発表者 浜田ニュータウン町会自主防災会	
16:25	<終 了>	

10月3日(金) 会場：青森市役所柳川庁舎

時 間	2日目	内 容
10:00	○ 講 演 「自主防災組織について(仮題)」 90分 ・講 師 山口大学大学院創成科学研究科 准教授 瀧本 浩一 氏 (県防災アドバイザー) 山口大学大学院創成科学研究科 防災システム工学研究室 研究アドバイザー 岩本 憲治 氏	
11:30	○ 災害図上訓練の準備 30分	
12:00	○ 昼食 兼 防災まち歩き 150分 「防災まち歩きとマップづくり」	
14:30	○ 演 習 「災害図上訓練(DIG)」 90分	
16:00	<休 憩>	
16:10	○ 閉講式、修了証授与 10分 ・閉会あいさつ	
16:20	<終 了>	

令和7年度青森県自主防災組織リーダー研修報告会実施報告書

【1日目】

(1) 開会式

青森県危機管理局防災危機管理課防災企画グループ 荒関主幹から、本研修会を通じて得た知識や技能をそれぞれの地域で広めていただき、自主防災組織の活性化、ひいては地域防災力向上につなげていただきたい旨のあいさつがありました。

続いて、自己紹介と日頃の活動に関するフリートークを通じて参加者同士のアイスブレイクを行いました。



(2) 「男女共同参画の観点を踏まえた災害対応～誰一人取り残さない地域防災～」

講師：一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと 小山内 世喜子氏
能登半島地震被災地での避難所支援活動から、避難所における災害関連死の防止や避難所の環境改善に関するお話をご講演いただきました。

また、ジェンダーの観点から見た避難所等での課題に触れ、災害時のために平常時からのジェンダー平等・多様性のある地域づくりの重要性を説明いただきました。



(3) 「会長さん、避難所の運営、お願いしていいかな？ゲームで体験、避難所運営」

講師：特定非営利活動法人 青森県防災士会 河原 孝広 様

過去の大規模災害における避難所を事例に、避難所運営での課題とポイントについて説明いただきました。続いてグループ毎に分かれて避難所運営ゲームHUGを行い、多様なニーズに対応するための効果的なレイアウトや、緊急事態発生時の対応について意見交換を行いました。



(4) 「がっちり捨てまショウ」

講師：特定非営利活動法人 日本防災士会 吉川 靖之 様

大切な思い出の品などは災害が発生すると、大量の災害ごみとなり、復旧の妨げとなる。災害発生前のいまから廃棄することで、災害ごみを減らすことを講演されました。

後半は演習として、受講者にある不要なものを書き出していただき、災害ごみを減らすことについて話し合っていました。



(5) 「事例報告」

発表者：浜田ニュータウン町会 宇野 絵美 様

青森市で活動している浜田ニュータウン町会の宇野氏から、町会で開催した訓練の様子、今後の課題、受講者へのメッセージ等についてお話いただきました。



【2日目】

(1) 「地域防災・減災の考え方と自主防災組織の役割」

「防災まち歩きとマップづくり」

「災害図上訓練（DIG）」

講師：山口大学大学院創成科学研究科 准教授 瀧本 浩一氏

前半は自主防災組織活動の意義に係る講義を、後半はグループに分かれて防災まち歩きと災害図上訓練DIGを実施しました。参加者は班ごとに地図を持ち、会場周辺の住宅街を歩きながら地震が起きた場合を想定して危険個所を見て回りました。確認した危険個所は会場に準備した地図に書き込み、当該箇所が通行止めになった場合や火災が発生した場合を想定し、自主防災組織としてどのようなウド気をするのかシミュレーションしました。



(2) 閉会式

青森県危機管理局防災危機管理課防災企画グループ 荒関主幹から修了証が交付され、2日間のカリキュラムを通じて得た知識や技能を最大限に活用し、地域防災のリーダーから1人でも多くの住民に自助や共助の取組を働きかけていきたい旨のあいさつがありました。



令和7年度青森県自主防災組織リーダー研修会アンケート結果取りまとめ

- 参加者：58名
- 回答者：54名（回答率：93.1%）

(1) 講演「男女共同参画の観点を踏まえた災害対応～誰一人取り残さない地域防災～」

大変 役に立った	やや 役に立った	ふつう	あまり 役に立たなかった	無回答
35名	15名	4名	0名	0名

(2) 講義・演習

「会長さん、避難所の運営、お願いしていいかな？ゲームで体験、避難所運営」

大変 役に立った	やや 役に立った	ふつう	あまり 役に立たなかった	無回答
33名	16名	4名	1名	0名

(3) 講義「がっちり捨てまショウ」

大変 役に立った	やや 役に立った	ふつう	あまり 役に立たなかった	無回答
38名	10名	4名	2名	0名

(4) 活動事例報告

大変 役に立った	やや 役に立った	ふつう	あまり 役に立たなかった	無回答
32名	14名	7名	0名	1名

(5) 講義・演習「地域防災・減災の考え方と自主防災組織の役割」

「防災まち歩きとマップづくり」「災害図上訓練DIG」

大変 役に立った	やや 役に立った	ふつう	あまり 役に立たなかった	無回答
45名	5名	2名	0名	2名

(6) その他、御意見・御要望・御感想を御記入ください。

・この2日間では全然たりていないような、いっぱいある。町内での仕事として無視できないようなことがたくさんあった。

・自主防災での課題と町内行事とのタイアップの工夫が必要であるとわかり、今後少しでも前進できそうです。2日間、ありがとうございました。

・初めて行った防災さんぽは役に立つと思う。

・やりすぎない事よくわかりました。まずは各家庭で簡単にできる事から全世帯(アパート除く)目標でやりたいと思います。

・防災知識に関し、「新たな気付き」が多々あった。それを今後、町内会として、具体的に「自主防災組織」を結成するまでの手順をどうするか、悩んでいるところです。

・全体的には、大変役に立つ内容ですが、町内会で運用する場合にどうしたものか？

・平日だと仕事の関係で参加できない人が多いと思う。せめて、1日は土曜日を含められないでしょうか。(町内会の役員にもできるだけ参加してもらいたいです)。

・まだまだ実践は出来ませんが、少しスピードが速く理解するのに時間がかかりました。わが町会はお互いの顔がわかる活動、公園の整備等コミュニケーションを大切にしています。

・どの講師のお話も、とても楽しく勉強になりました。地域に戻って実際にマップを作成して活動を始めようと思います。頑張りすぎずに！！

・地元のコミュニティや町内会のなり手をどのように育て、継承していくかが、そのまま地域防災に直結するのと思う。その対策も話してほしい。

・小さい町会ですが、大変参考になりました。今年初めて防災、避難訓練をしました。これからは毎年1回市危機管理課の御指導をおおぎながら訓練をしたと思います。

・今年度から町内の防災担当になったが、何をしていたのかわからなかったが、今回の研修により、方向性を見出すことができました。大変ありがとうございました。

・実践のみだと反省しました。

・来年度も参加したい。

・設立3年目で実活動はまだありません。早急に実施したいと思います。今回たくさんのお話を学びました。実際の災害で生かすためには、事前の訓練が必要であると痛感しました。

・地域での活動に多く参加できる若い人の確保が必要と思われた。

・大変勉強になりました。自助がいちばん大事で非常用袋をしっかりと用意すること。啓発することが自分の役割と感じました。

・今回、勉強させていただいた内容を少しずつ町会の仲間に伝え、次につなげたいと感じました。ありがとうございました。

・断捨離と災害ゴミというテーマは初めてで、とても驚き、ためになりました。町あるきを初めてやってみて、とてもためになりました。今回も学んだことを町会でアウトプットします！！

・次回開催もお願いしたい！！

・大変良かったと思います。

・今日の研修を参考にして、町内防災活動を少しでも進めていきます。

・緊急時の役員招集ルールを考えたい。D I Gの日を一日使ってもいい（もっと古い町会とか）

・今後は町内で意識を向上していきます。

・町内会の一般の市民にどのように今回の講習内容の周知や防災意識の向上をうながせばよいかの例を知りたかった。

・啓発活動から、少しずつでも防災についての講習やイベントを継続して計画、実行しなければと思った。

・非常に勉強になりました。町会で役立てたいと考えています。

・町内会や地元地域で活用いたします。大変、勉強になりました。また、参加したいです。

・今回の研修より沢山のヒント（防災活動への）を頂きました。持ち帰ってできる所から、即、取り掛かります。ありがとうございました。

・今回初めての参加で、チームの人たちの実践している話等参考になりました。今日の研修で得たノウハウを生かし、少しずつ実践したいと思っています。

・今日、初参加してみて自主防災会を今後どのように動かしていけばいいか、見えてきたような気がします。一つでも、実行に移していこうと思いました。

・災害初動期の実像、事項について言及してほしい。

・山口大学瀧本先生の講義は自主防災の問題点を指摘してくださり、感謝している。今後の活動に活かしたいです。

・演習にもう少し時間がほしかった。

・もう少し時間があっても良い。

・進行が速い、追いついていくのが大変。

・避難所の対策費用は県と市町村なので費用に関する物件は研修会参加者に講義されても、役所担当者に強力に進言してください。

・ここから聞きたいと思っているところで終わってしまっている。

・何が正解なのか、判断できかねる。

・実際の避難所運営で感じたことですが、行政マンも防災・減災の教育・訓練をしていると

と思いますが、避難所において習ったことを100%やりたがります。各避難所ごとにおに状況が異なるので、その場に応じた対応ができるよう教育・訓練してほしいです。

・数多の訓練を行って、東日本やカムチャツカでも避難所を運営している防災会とすれば、現場を混乱させる原因になるので注意をお願いします。